



## S コマンド

---

この章では、S で始まる Cisco NX-OS Open Shortest Path First (OSPF) コマンドについて説明します。

# set forwarding-address

再配布されたタイプ 5 リンク ステート アドバタイズメント (LSA) に Open Shortest Path First (OSPF) 転送アドレスを設定するには、**set forwarding-address** コマンドを使用します。アドレスを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**set forwarding-address**

**no forwarding-address**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## コマンド デフォルト

転送アドレスはデフォルトとして設定されません。

## コマンド モード

ルート マップ コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、再配布されたタイプ 5 LSA に転送アドレスを設定する OSPF によって使用されます。自律システム境界ルータ (ASBR) で指定された転送アドレスの値は、0.0.0.0 またはゼロ以外のどちらかです。0.0.0.0 アドレスは、発信元ルータ (ASBR) がネクスト ホップであることを示します。

ASBR がルートを再配布し、これらのルートのネクスト ホップ インターフェイス上で OSPF がイネーブルでない場合、転送アドレスは 0.0.0.0 に設定されます。

転送アドレス フィールドをゼロ以外のアドレスに設定するには、次のすべての条件を満たす必要があります。

- OSPF が、ASBR のネクスト ホップ インターフェイスでイネーブルであること。
- ASBR のネクスト ホップ インターフェイスが、OSPF では非パッシブであること。
- ASBR のネクスト ホップ インターフェイスが、ポイントツーポイントではないこと。
- ASBR のネクスト ホップ インターフェイスが、ポイントツーマルチポイントではないこと。

その他のすべての条件では、転送アドレスを 0.0.0.0 に設定します。

## 例

次に、転送アドレスを設定する例を示します。

```
switch(config)# route-map test1 10 permit
switch(config-route-map)# set forwarding-address
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>match as-path</b>	BGP AS パス アクセス リストを照合します。
<b>match community</b>	BGP コミュニティを照合します。
<b>match ip next-hop</b>	指定されたアクセス リストのいずれかによって渡されたネクストホップ ルータ アドレスを含むすべてのルート を再配布します。
<b>match ip route-source</b>	アクセス リストによって指定されたアドレスで、ルータおよびアクセス サーバによってアドバタイズされたルート を再配布します。
<b>match metric</b>	指定したメトリックを持つルート を再配布します。
<b>match tag</b>	指定されたタグと一致するルーティング テーブルのルート を再配布します。
<b>route-map (IP)</b>	あるルーティング プロトコルから別のルーティング プロトコルにルート を再配布する条件を定義します。
<b>set as-path</b>	BGP ルートの AS パスを変更します。
<b>set community</b>	BGP コミュニティ属性を設定します。
<b>set level</b>	ルートのインポート先を示します。
<b>set local-preference</b>	AS パスのプリファレンス値を指定します。
<b>set metric</b>	ルーティング プロトコルのメトリック値を設定します。
<b>set metric-type</b>	宛先ルーティング プロトコルのメトリック タイプを設定します。
<b>set next-hop</b>	ネクスト ホップのアドレスを指定します。
<b>set tag</b>	宛先ルーティング プロトコルのタグ値を設定します。
<b>set weight</b>	ルーティング プロトコルの BGP 重みを指定します。

# shutdown (OSPF)

設定を削除することなく OSPF インスタンスを停止するには、**shutdown** コマンドを使用します。停止した OSPF インスタンスを開始するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**shutdown**

**no shutdown**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## コマンドデフォルト

プロセスは停止していません。

## コマンドモード

ルータ コンフィギュレーション モード  
VRF コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**shutdown** コマンドを入力すると、ルータ プロセスを停止しますが、設定パラメータは削除しません。イネーブルの場合、**shutdown** コマンドは実行コンフィギュレーション ファイルに表示されます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、アクティブ OSPF インスタンスを停止する例を示します。

```
switch(config)# router ospf firstcompany
switch(config-router)# shutdown
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>feature ospf</b>	ルータで OSPF をイネーブルにします。
<b>router ospf</b>	OSPF インスタンスを設定します。

# summary-address (OSPF)

OSPF プロトコルの集約アドレスを作成するには、**summary-address** コマンドを使用します。デフォルトに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**summary-address** *ip-prefix/length* [**not-advertise**] [**tag tag**]

**no summary-address** *ip-prefix/length* [**not-advertise**] [**tag tag**]

構文の説明	
<i>ip-prefix/length</i>	アドレス範囲に指定された IP プレフィックス（プレフィックス長を含む）。 <i>ip-prefix</i> に IP アドレスを指定します。 <i>length</i> に 1 ～ 31 の数を指定します。
<b>not-advertise</b>	（任意）指定の <i>prefix/length</i> のペアと一致するルートを抑制します。
<b>tag tag</b>	（任意）ルート マップを使用して再配布を制御する <b>match</b> 値として使用できるタグ値を指定します。有効な範囲は 1 ～ 65535 です。

コマンドデフォルト なし

コマンドモード ルータ コンフィギュレーション モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン** 集約アドレスを作成して特定のアドレス シリーズを交換するには、**summary-address** コマンドを使用します。サマリーのアドバタイズに使用されるメトリックは、具体的なルートすべての中で最小のメトリックです。

このコマンドを使用すると、ルーティング テーブルのサイズを小さくします。OSPF Autonomous System Boundary Router (ASBR; 自律システム境界ルータ) は、アドレスがカバーする再配布ルートすべての集約として 1 つの外部ルートをアドバタイズできます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

**例** 次に、アドレス 192.0.1.0、192.0.2.0、192.0.3.0 などを含めるようサマリー アドレス 192.0.0.0 を設定する例を示します。アドレス 192.0.0.0 のみが外部 Link-State Advertisement (LSA; リンクステートアドバタイズメント) でアドバタイズされます。

```
switch(config)# router ospf 201
switch(config-router)# summary-address 192.0.0.0/16
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>copy running-config startup-config</b>	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
<b>redistribute (OSPF)</b>	外部ルーティング プロトコル ルートを OSPF に再配布します。
<b>show ip ospf summary-address</b>	OSPF サマリー アドレス再配布情報を表示します。